

(様式1)

福島県保育補助者雇上費貸付申請書

年 月 日

社会福祉法人
福島県社会福祉協議会長 様

申請者 住 所 〒

法 人 名

代表者名

印

このことについて、下記のとおり貸付を受けたいので、関係書類を添えて申請します。
なお、以下の【同意事項】に同意し申請します。

【同意事項】

- (1) 申請者及び連帯保証人は、この申請書の記載事項が真実かつ正確であることを保証します。
- (2) 記載した個人情報、本貸付に必要な範囲で利用することに同意します。
- (3) 本資金は、審査の上、貸付の可否について決定し、審査の結果、ご希望に添えない場合があります。なお、審査内容については一切お答えいたしません。

施設・事業所	(フリガナ) 名称	
	(フリガナ) 代表者名	
	所在地 連絡先	〒 電話 ()
	対象事業 (いずれかに○)	1 保育所(公立除く) 2 幼保連携型認定こども園(公立除く) 3 小規模保育事業 4 事業所内保育事業 5 企業主導型保育事業
雇用する 保育補助者	(フリガナ) 氏名 生年月日	年 月 日生 (歳)
	採用年月日	令和 年 月 日
	要件 (いずれかに○)	1 子育て支援員研修など保育に関する一定の研修を受講している者又はそれと同等以上である者 2 子育て支援員研修等の必要な研修を受講した者又はこれと同等の知識及び技能がある者 3 保育に関する40時間以上の実習を受けた者又はこれと同等の知識及び技能がある者
保育士資格 取得の予定 (いずれかに○)	1 保育士試験受験予定 (年 月) 2 指定保育士養成施設 (在学中 ・ 入学予定 (年 月))	

貸付希望期間 (3年以内)	年 月から 年 月まで (年 月)			
貸付希望額等 貸付希望額の上限は年 額2,953,000円以内と し、千円未満を切り捨て た額とすること(※)	(単位:円)	1年目	2年目	3年目
	必要経費	円	円	円
	自己負担額	円	円	円
	貸付希望額①	円②	円③	円
	(貸付希望額計①+②+③)			円

連帯保証人 (予定者)	(ふりがな) 氏 名		申請者との関係		
	生年月日	年 月 日 (歳)			
	住 所 連絡先	〒 自宅 () 携帯電話 ()			
	勤務先	名 称			
		住 所 連絡先	〒 電話 ()		
年 収					

(※) 貸付希望額の月額、年額2,953,000円を12か月で割った額(千円未満切捨)を上限とする。

【提出書類】

- (1) 福島県保育補助者雇上費貸付申請書(様式1)
- (2) 登記事項証明書(発行後3ヶ月以内)
- (3) 直近の財務諸表(貸借対照表、収支計算書、事業活動収支計算書等)
- (4) 保育補助者雇用契約書の写し
- (5) 勤務環境改善計画書(様式2)
- (6) 保育補助者雇上費貸付必要経費支出内訳書(様式3)
- (7) 保育補助者雇用契約書兼誓約書(様式4)
- (8) 保育補助者の住民票(発行後3ヶ月以内)
- (9) 子育て支援員研修の修了証の写し又は保育補助者実習等修了証明書(様式6)
- (10) 連帯保証人の住民票(発行後3ヶ月以内)
- (11) 連帯保証人の直近の収入を証明する書類(源泉徴収票や課税証明書等)
- (12) その他、県社協会長が必要と認める書類

※以下、該当する場合に提出

- (13) 福島県保育補助者雇上費貸付要件該当確認書(様式5)

勤務環境改善計画書

年 月 日

社会福祉法人
福島県社会福祉協議会長 様

申請者 法 人 名

代 表 者 名

印

施設・事業所名

施設・事業所長名

保育補助者を配置することにより、保育補助者がどのような業務を担当し、保育士の勤務環境がどのように改善されるかについて具体的にご記入ください。

- 1 保育補助者が担当する業務について

- 2 保育士の勤務環境における業務体制及び業務負担軽減について

- 3 保育士の勤務環境における勤務時間及び休暇取得に関して

- 4 その他

(様式3)

保育補助者雇上費貸付必要経費支出内訳書

年 月 日

施設・事業者名 _____

保育補助者氏名 _____

借入希望期間 _____ 年 月 ~ _____ 年 月 (_____ 年 _____ 月)

単位：円

科目	1年目	2年目	3年目	合計
1 給料				
内訳 本俸				
2 諸手当				
内訳 期末手当 勤勉手当 扶養手当 通勤手当 住居手当 時間外手当				
3 福利厚生費				
内訳 健康診断				
4 社会保険料の 事業主負担分				
内訳 健康保険料 介護保険料 厚生年金保険料 雇用保険料 労働者災害補償保険料 子ども・子育て拠出金				
合計				

※貸付申請書（様式1）にある貸付希望額等欄の必要経費額と一致すること

保育補助者雇用計画書兼誓約書

(フリガナ)		
氏 名		
住 所		〒
生年月日		年 月 日 生
勤務先名称		
現勤務先における保育補助者としての雇用開始日		年 月 日
現在の雇用契約	雇用期間 (予定)	年 月 日 ~ 年 月 日 (<input type="checkbox"/> 更新の可能性有・ <input type="checkbox"/> 期限の定め無し)
	雇用形態 (いずれかに○)	常 勤 ・ 非常勤 (週 時間勤務)
	業務内容	
※いずれかに記入	子育て支援員研修受講実績	研修受講済 (修了証年月日: 年 月 日)
		受講見込み (受講予定時期: 年 月 日)
	保育に関する 40 時間以上の実習	実習開始日 年 月 日
		修 了 日 年 月 日
資格取得見込 (いずれかに記入)	保育試験受験 (合格見込み: 年 月)	
	養成施設卒業 (養成施設名:) (卒業見込み: 年 月)	

上記記載事項に相違ありません。

上記記載事項のとおり、研修または実習を受講し勤務をしながら、今後保育士資格を取得します。

保育補助者
氏 名
(自 署)

印

※上記記載事項の個人情報、福島県保育補助者雇上貸付以外の目的で使用されることはありません。

※既に雇用している保育補助者を対象とする場合のみ提出

(様式5)

福島県保育補助者雇上費貸付要件該当確認書

年 月 日

社会福祉法人
福島県社会福祉協議会長 様

申請者 法 人 名

代 表 者 名

印

施設・事業所名

施設・事業所長名

既に雇用している下記の者を保育補助者として申請するにあたり、以下のとおり要件に該当することを確認しました。

保育補助者	氏 名	
	雇用期間 (予定)	年 月 日 ~ 年 月 日 (<input type="checkbox"/> 更新の可能性有・ <input type="checkbox"/> 期限の定め無し)

1 該当する条件にを付けてください。

【条件ア】

既に雇用している保育補助者について、保育士資格の取得に取り組んでいる場合で、その者の資格取得後に別の補助者を雇用する計画がある。

【条件イ】

貸付けを受けることにより、保育士の給与改善を図るなど、保育士の処遇改善に取り組む施設等で、前年同月における保育士及び保育補助者の数と比較して、保育士及び補助者がそれぞれ同数以上である。

【条件ウ】

貸付けを受けようとする施設等の保育士の平均勤続年数が11年以上であること。

【条件ア】の場合 ※枠内に記入しきれない場合は、別紙に記入し提出すること。

<p>保育士資格 取得の見込 (いずれかに○)</p>	<p>1 保育士試験受験の場合 (1) 残りの受験科目 () (2) 受験予定 ()年 ()月 ※科目取得状況を証する書類の写しを添付すること</p> <p>2 指定保育士養成施設の場合 (1) 施設名 () (2) 卒業予定 ()年 ()月 ※在学証明書を添付すること</p>
<p>保育補助者の 資格取得のために 取り組む支援内容</p>	<p>※支援内容について具体的に記入してください。</p>
<p>当該保育補助者が 資格取得後、別の 補助者の雇用計画</p>	<p>※別の補助者を雇用する計画について記入してください。</p>

【条件イ】の場合 ※枠内に記入しきれない場合は、別紙に記入し提出すること

<p>貸付を受けること による処遇改善の 取組内容</p>					
<p>従事者数</p>	<p>年 月現在</p>	<p>保育士 保育補助者</p>	<p>名前 名前</p>	<p>前年同月現在 保育士 保育補助者</p>	<p>名前 名前</p>

※上記保育士の保育士証の写、職員名簿（職種・氏名）を添付

【条件ウ】の場合

保育士の状況	氏名	在職期間	勤続年数・月
		年 月 ～ 年 月	年 月
		年 月 ～ 年 月	年 月
		年 月 ～ 年 月	年 月
		年 月 ～ 年 月	年 月
		年 月 ～ 年 月	年 月
		年 月 ～ 年 月	年 月
		年 月 ～ 年 月	年 月
		年 月 ～ 年 月	年 月
		年 月 ～ 年 月	年 月
		年 月 ～ 年 月	年 月
		年 月 ～ 年 月	年 月
		年 月 ～ 年 月	年 月
		年 月 ～ 年 月	年 月

平均 年 月

※上記保育士の保育士証の写、職員名簿（職種・氏名）を添付

保育補助者実習等修了証明書

以下の者については、「保育補助者雇上費貸付事業実施要領」及び「保育補助者雇上強化事業実施要領」に規定する「保育に関する40時間以上の実習を受けた者又はこれと同等の知識及び技能があると都道府県等が認める者」として、保育に関する実習等を修了し、平成30年9月13日付け厚生労働省事務連絡に記載された実習内容について、知識・技能等を十分に身につけた保育補助者であると認めます。

実習等修了者 氏名 _____

記

<実習等で修了した内容>

- 1 保育所の役割
- 2 こどもの発達
- 3 保育の基本
- 4 乳幼児の発達と心理
- 5 乳幼児の食事と栄養
- 6 小児保育
- 7 心肺蘇生法
- 8 安全の確保とリスクマネジメント
- 9 保育所の職業倫理と配慮事項
- 10 特別に配慮を要する子どもへの対応

年 月 日

証明者名 _____ 印

※証明者は保育補助者にかかる実習等の責任者や施設長であること

福島県保育補助者雇上費貸付借用証書

(収入印紙貼付)

年 月 日

社会福祉法人 福島県社会福祉協議会長 様

借用金額		円
貸付期間	年 月から	年 月
内訳	1年目	円
	2年目	円
	3年目	円

福島県保育補助者雇上費貸付実施要領等により、上記のとおり借用しました。

借受人	借受人番号	
	住所	〒
	法人・代表者名	印
	施設・事業所 住所	〒
	施設・事業所名	
	電話番号	

連帯保証人	住所	〒
	フリガナ	
	氏名	印

(※) 印鑑は、印鑑登録証明書の印鑑を使用（押印）すること。

**福島県保育補助者雇上費貸付送金口座
(申込・変更)届出書**

年 月 日

社会福祉法人 福島県社会福祉協議会長 様

借受人番号	
申出の事由	1 新規 2 口座の変更 3 その他 (
フリガナ	
法人名	
施設・事業所名	

【ゆうちょ銀行以外の金融機関】

振込先	(金融機関等の名称)					(支店名称)					
	口座の種類	1:普通預金					2:当座預金				
	口座番号 (左づめ)										
口座名義	フリガナ										

【ゆうちょ銀行】

振込先	(金融機関等の名称)					(店名称) ※漢数字で記入					
	ゆうちょ銀行									店	
	口座の種類	1:普通預金 (総合口座・通常預金)					2:貯蓄預金 (通常貯蓄預金)				
口座番号 (左づめ)											
口座名義	フリガナ										

福島県保育補助者雇上費貸付に伴う個人情報の取扱いに関する同意書

社会福祉法人福島県社会福祉協議会（以下「県社協」という。）が実施する「福島県保育補助者雇上費貸付金」（以下「保育補助者雇上費」という。）における個人情報の取扱いについては、「個人情報の保護に関する法律」（平成 15 年 5 月 30 日法律第 57 号）及び「個人情報の保護に関する法律についてのガイドライン（通則編）」（平成 28 年 11 月、個人情報保護委員会）に基づいて、「福島県社会福祉協議会個人情報保護規程」及び「福島県社会福祉協議会におけるコンピューター情報システムの運用管理に関する規程」により運用します。

記

1 個人情報の利用目的

保育補助者雇上費の適正かつ円滑な運用を図るため、就労する施設の名称、就労状況、資格等の取得状況のほか、所在状況を把握するため、個人情報を取得し利用します。

2 個人情報の利用

保育補助者雇上費に係る事務を掌るため、上記 1 の範囲内で県社協の担当職員が利用することを原則とします。ただし、事業の目的を達成するために必要な範囲内において、第三者に対して個人情報を提供し、第三者から個人情報を取得し、また、第三者との間で個人情報を共有することがあります。

(1) 市区町村行政等の機関

居住地等の事実確認のために、借受人等の情報について住所地・居住地の市区町村へ提供・照会することがあります。また、転居した場合の事実確認などのために、転入出先の市区町村へ個人情報の提供・照会をすることがあります。

(2) 各種金融機関

保育補助者雇上費の交付に関する払込み、保育補助者雇上費の返還に伴う口座振替において利用する金融機関に対し、個人情報の照会を行います。

(3) その他関係機関

就業先（予定を含む）に対して、事実確認のために情報を提供し、又は情報の提供を受けます。

3 利用目的外の利用の制限

本事業を通して収集した個人情報については、上記 2 による場合を除き、あらかじめ本人の同意なく第三者への提供は行いません。

ただし、下記の例による場合など、県社協規程に基づく場合に限り、あらかじめ本人の同意を得ることなく、第三者へ個人情報を提供することがあります。

(1) 法令又は条例の規定に基づく場合。

(2) 人の生命、身体又は財産の保護のために必要がある場合。

(3) 国の機関若しくは地方公共団体又はその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合であって、本人の同意を得ることにより、その事務の遂行に支障を及ぼすおそれがある場合。

4 個人情報の管理

- (1) 本事業利用に関わる個人情報については、書面及び情報システムにつながったコンピューターに入力し個人データとして本事業担当者の管理の下に保管・利用します。個人データについては、常に正確かつ最新の状態に保ち、漏えい、滅失、き損のないように努めます
- (2) 個人データを管理する情報システムについては、県社協のシステム管理者が、コンピューターを使用する業務及びその業務担当者について管理しています。
また、コンピューターの保守について委託している業者との間で個人情報の保護について定めた条項を含む契約を結んでいます。
- (3) 保育補助者雇上費貸付に関わる個人情報については、保育補助者雇上費の返還が完了した月が属する年度、又は免除を受けた年度から起算して5年が経過した時点で、破棄又は削除します。

5 保有個人情報の開示等

県社協の個人情報保護規程による保有個人情報について、その開示の申し出が書面又は口頭によりされた場合には、身分証明書等により本人であることを確認の上、開示をします。

ただし、開示することにより、本人又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合、県社協の事業の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合には開示しません。

6 苦情対応窓口

県社協は、個人情報の取扱いに関する苦情があったときには迅速・適切に対応します。

もし、保育補助者雇上費の貸付について苦情がある場合には、下記の苦情対応担当までお申し出ください。

(苦情受付担当者) 社会福祉法人 福島県社会福祉協議会人材研修課長

(苦情解決責任者) 社会福祉法人 福島県社会福祉協議会 事務局長

住所 〒960-8141 福島市渡利字七社宮 111 番地

電話 024-523-1256 FAX 024-521-5663

電子メール shisetsu@fukushimakenshakyō.or.jp

【同意書】

※申請者及び連帯保証人ともに提出してください。

各項目について理解・同意いただける場合には□内にチェックを入れ、自署・押印してください。

私は、本書により貴会における個人情報の取扱いについて理解しました。

私は、保育補助者雇上費の借入に伴い、申請書などの提出書類に記載した個人情報について、本書及び福島県社会福祉協議会の規程に基づいて取り扱われることに同意します。

年 月 日

署名 _____ (印)

福島県保育補助者雇上費貸付返還猶予申請書

年 月 日

社会福祉法人
福島県社会福祉協議会長 様

申請者 法 人 名

代 表 者 名

印

施設・事業所名

施設・事業所長名

福島県保育補助者雇上費貸付について、返還の猶予を受けたいので関係書類を添えて申請します。

貸付金の種別	福島県保育補助者雇上費貸付
借受人番号	
借用金額	円
借用期間	年 月から 年 月まで
返還猶予申請期間	年 月から 年 月まで
申請理由 (いずれかに○)	1 引き続き当該施設又は事業所において保育補助者が保育の補助等に 従事しているため 2 災害、疾病、負傷、その他やむを得ない事由のため (
理由発生年月日	年 月 日

※申請理由により、次の書類を添付すること

申請理由1 業務従事届 (様式11)

申請理由2 当該事実を証明する書類

業務従事届

年 月 日

社会福祉法人
福島県社会福祉協議会長 様

申請者 法 人 名

代 表 者 名

印

施設・事業所名

施設・事業所長名

貸付金の種別	福島県保育補助者雇上費貸付
借受人番号	
保育補助者氏名	
従事先名 連絡先	電話 ()
施設種別 (いずれかに○)	1 保育所(公立除く) 2 幼保連携型認定こども園(公立除く) 3 小規模保育事業 4 事業所内保育事業 5 企業主導型保育事業
業務従事期間	年 月 日から 年 月 日まで
業務従事時間 業務従事日数	1 日あたりの勤務時間 () 時間 1 週間あたりの勤務日数 週 () 日
中断(休職) 期 間	年 月から 年 月まで
中断(休職) 理 由	
保育士資格 取得状況 (いずれかに○)	1 未取得 2 保育士試験合格又は養成校卒業 (年 月 日) 3 保育士証登録済 (年 月 日) ※保育士証の写しを添付

現 況 届

年 月 日

社会福祉法人
福島県社会福祉協議会長 様

申請者 法 人 名

代 表 者 名

印

施設・事業所名

施設・事業所長名

保育士の勤務環境改善の状況について以下のとおり届け出ます。

保育補助者名	※雇用条件について貸付け申請年度からの変更（有・無） 有の場合は、雇用契約書（写）を添付
改善前の状況	
改善後の状況	※改善後の状況について記載内容が分かる資料を添付すること

福島県保育補助者雇上費貸付返還免除申請書

年 月 日

社会福祉法人
福島県社会福祉協議会長 様

申請者 法 人 名

代 表 者 名

印

施設・事業所名

施設・事業所長名

福島県保育補助者雇上費貸付実施要領に基づき、貸付けを受けた福島県保育補助者雇上貸付について、返還免除を受けたいので、次のとおり申請します。

貸付金の種別	福島県保育補助者雇上費貸付
借受人番号	
借用金額	円
返還免除申請額	円
申請理由 (いずれかに○)	1 貸付を受けた施設又は事業所で保育補助者が保育の補助に従事し、貸付期間中に保育士資格を取得した。 2 貸付を受けた施設又は事業所で保育補助者が保育の補助に従事し、貸付終了後1年の間に保育士資格を取得することが見込まれる。 3 業務上の事由により死亡し、又は業務に起因する心身の故障のため業務を継続することができなくなった。 4 その他 (
理由発生年月日	年 月 日

※申請理由により、次の書類を添付すること

申請理由1 業務従事届(様式11)、保育士証の写し

申請理由2 保育士資格を取得する見込みがあることがわかる書類

(保育士資格取得後、速やかに保育士証の写しを提出すること)

申請理由3 業務従事届(様式11)、業務上の事由により死亡したことがわかる書類、医師の診断書など当該事実を証明する書類

申請理由4 当該事実を証明する書類

福島県保育補助者雇上費貸付返還計画書

年 月 日

社会福祉法人
福島県社会福祉協議会長 様

申請者 法 人 名

代 表 者 名

印

施設・事業所名

施設・事業所長名

このことについて、下記により保育補助者雇上費貸付金を返還します。

貸付金の種別	福島県保育補助者雇上費貸付
借受人番号	
借用期間	年 月から 年 月まで (月)
借用金額	円
返還金額	円
返還期間	年 月 日から 年 月 日まで
返還方法 (いずれかに○)	1 一 括 2 月 賦 月額 円× 回= 円 ※端数が生じる場合 初回のみ 円
備考	

※月賦で端数が生じた場合は、初回に加算することとし、百円未満の合計額を加算した額を記入すること

住所・氏名変更届

年 月 日

社会福祉法人
福島県社会福祉協議会長 様

申請者 法 人 名

代 表 者 名

印

施設・事業所名

施設・事業所長名

下記のとおり変更しましたので届け出ます。

貸付金の種別	福島県保育補助者雇上費貸付		
借受人番号			
借 受 人	旧	施設・事業所名	
		住 所	〒 電話
	新	施設・事業所名	
		住 所	〒 電話
連 帯 保 証 人	旧	氏 名	
		住 所	〒 電話
	新	氏 名	
		住 所	〒 電話
保 育 補 助 者	旧	氏 名	
		住 所	〒
	新	氏 名	
		住 所	〒
変更理由			
変更年月日	年 月 日		

※当該事実を証明する書類を添付すること

保育補助者変更届

年 月 日

社会福祉法人
福島県社会福祉協議会長 様

申請者 法 人 名

代 表 者 名

印

施設・事業所名

施設・事業所長名

下記のとおり保育補助者を変更しましたので、届け出ます。

借受人番号			
保育補助者	旧	フリガナ	
		氏 名	
	新	フリガナ	
		氏 名	年 月 日生(歳)
新たに雇用する 保育補助者 について	要 件 (いずれかに○)	1 子育て支援員研修など保育に関する一定の研修を受講している者又はそれと同等以上であること 2 子育て支援員研修等の必要な研修を受講した者又はこれと同等の知識及び技能がある者 3 保育に関する40時間以上の実習を受けた者又はこれと同等の知識及び技能があるもの	
	保育士資格 取得の予定 (いずれかに○)	1 保育士試験受験予定 (年 月) 2 指定保育士養成施設 (在学中 ・ 入学予定 (年 月))	
変 更 理 由			
変 更 年 月 日	年 月 日		

※次の書類を添付すること

- 新たに雇用する保育補助者雇用契約書の写し
- 保育補助者雇用計画書兼誓約書(様式4)
- 子育て支援員研修の修了証の写しまたは保育補助者実習等修了証(様式6)
- 保育補助者の住民票(発行後3ヶ月以内)

貸付休止・再開・辞退届

年 月 日

社会福祉法人
福島県社会福祉協議会長 様

申請者 法 人 名

代 表 者 名

印

施設・事業所名

施設・事業所長名

福島県保育補助者雇上費貸付について下記のとおり届け出ます。

貸付金の種別	福島県保育補助者雇上費貸付
借受人番号	
届出事項 (いずれかに○)	1 貸付休止 2 貸付再開 3 貸付辞退 (契約解除)
届出内容 届出理由	
理由発生年月日	年 月 日
備 考	

※当該事実を証明する書類を添付すること

